

オルチョ・アサクラオイル・アックアサンタ野生のオレガノ・古代小麦バスター・シチリア産塩漬ケツパー……オルチョ通信バックナンバーは↑よりどうぞ

暑中お見舞い申し上げます！いつもありがとうございます。いよいよ8月に入りましたね。各所で最高気温！と毎日のように猛暑が伝えられています。どうぞくれぐれも体調にはご留意くださいませ。暑い夏の強い見方はトマト！真っ赤に熟れたトマトを冷してオルチョ（またはボルゴ）と塩（出来ればおいしいアサクラ天日塩）そして野生のオレガノ（これもアサクラオリジナル）をあしらうだけのトマトサラダは最高です！毎日食卓に添えていただきたいものの一つです。

7月8日～7月14日 ツアー総勢12名、元気よく成田を出発しました。全員オルチョ他アサクラアイテムのコアなご愛用者さまとお母又叔母さま。わきあいあいとイタリアに到着、ローマを素通りして直ぐに直行しました。そもそもこのツアーの由は、2年連続のむよみ被害によるオリオリ大打撃を打ち、またじり貧の経営状況サンタを何とか軌重かにのせる為、ウンブリアの家を農家民宿として成り立たせるべく、数年前からアントネツラと



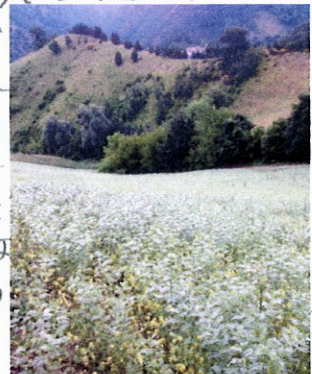
アントネツラさん

**アックアサンタ ツアー 報告記**  
ウンブリア州、森の中のオリーブ畑。素材でシンプルなライフスタイルを実践しているアントネツラに会いに行きました！

温めてきた彼女は元々にウンブリアで石の家に住自然の偉大な不肖をかいたアントネツラの方に泊る森の散策、植物観察、彼女の手料理を楽しんでいただき、アックアサンタの環境でリラックスして田舎の生活を楽しんでいました。又、アントネツラを介して知り合ったウンブリアのお隣マルケ州で自然栽培の古代小麦ファッコヤチエ、レントイツキエを

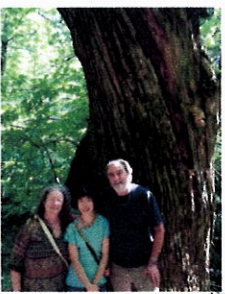


計画を実行！に移すべくその日が、今では！と開催しました。都会暮らし子であるが夫の事故を機に大自然にまつまれたこの地に引越した15年以上前。オリーブ畑のついたこの地に移り住み始めました。都会から移り住んで自然栽培の古代小麦ファッコヤチエ、レントイツキエに憧れ、この恵みのある生活を実践している。このツアーでは家にホームステイする感覚で日本人の皆さま、自然栽培のオリーブ畑、

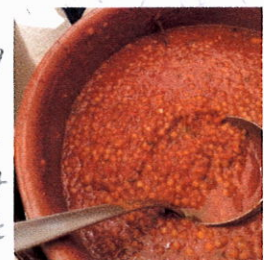


クリスチヤンのキエチ

五十年の栗の樹令



作り、すでに日本でも販売しているクリスチヤンを訪ねました。ファッコヤチエは正に小麦色に色づいた収穫直前の畑を見学。又、キエチとレントイツキエに至っては昔ながらの生活の様子を現物を見、あまりに小さなサヤに驚かされていました。クリスチヤンの畑は傾斜がきつ、作業は簡単では無いと思われ、改めてクリスチヤンに感謝です。クリスチヤンも昔のミケーラと共にエコロジを始めた。火田も家の中も出米子だけ簡素にしか



クリスチヤンのレントイツキエ

豊かに生きたりすると私もツアー参加者も感じたはず。アントネツラがいつも言っていること。① できるだけシンプルに ② 本質を見きわめる（足るを知るということ）③ 想像力を持って——私をはじめ日本人が忘れていた大事なことを常にいっしょに生きています。だからこそ、私もいつかここで長居してゆっくりしよう。おいしい空気とヒョウタン植物と人にいやされませう。この環境を是非多くの方に味わっていただきたいと思ひます。最後はトスカナのラデーナを訪ねました。シムヤシースはいままでにはないブルーのものを味わうことのできるリッチなもので。オーナーのサントラは標高1000m以上あるところの栗林を案内してくれ、400～500年の木達と暮らす姿を散策しました。空気もひんやり、ここには何かか痛んでいるかのような神聖なものを感ひました。ほ～りかく素晴らしいトスカナの森の中を歩きました。アックアサンタのよさ、クリスチヤルの火田の意味 etc... これはアサクラ講習に出かけた際に「大人の修学旅行」として随時開催したいと思ひます。8月中頃にHP.ブログにこの模様をアップする予定です。朝倉玲子